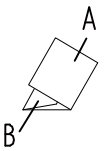
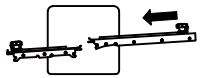
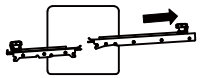
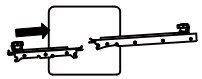
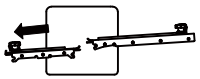
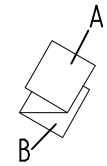
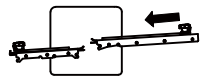
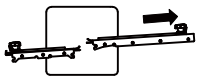
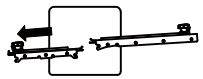
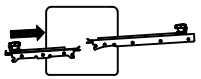
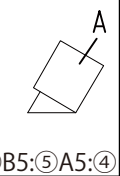
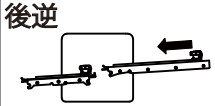
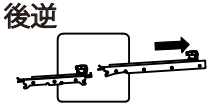
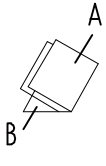
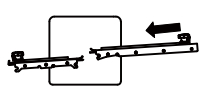
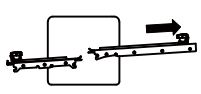
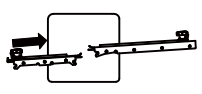
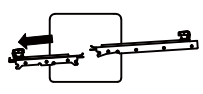
# 紙折りチャート

| 折り方法 | 折り位置が合わない場合<br>ストッパー調整（矢印の方向へ調節してください） | |
|---|---|---|
| 内三つ折り<br>  <br>前<br>A4:⑨B5:⑧A5:⑥<br>後<br>A4:ⒻB5:ⒺA5:Ⓒ | A長い場合 | A短い場合 |
| | 後　前<br>  | 後　前<br>  |
| | B長い場合 | B短い場合 |
| |  |  |
| 外三つ折り<br>  <br>前<br>A4:③B5:②A5:①<br>後<br>A4:ⒻB5:ⒺA5:Ⓒ | A長い場合 | A短い場合 |
| |  |  |
| | B長い場合 | B短い場合 |
| |  |  |
| 二つ折り<br>  <br>前<br>A4:⑦B5:⑤A5:④ | A長い場合 | A短い場合 |
| | 後逆<br>  | 後逆<br>  |
| 四つ折り<br>  <br>前<br>A4:⑦B5:⑤A5:④<br>後<br>A4:ⒹB5:ⒷA5:Ⓐ | A長い場合 | A短い場合 |
| |  |  |
| | B長い場合 | B短い場合 |
| |  |  |

## 製品保証規定

◆ この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取扱説明書等に従って正常な使用をしていたにもかかわらず製品故障が発生した場合に、製品の無償修理をお約束するものです。

◆ 保証期間内の無償修理は、故障製品を当社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。下記の製品保証書に記載された宛先まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。

◆ 故障・不良にかかわらず修理の際に代替機の貸し出しは一切行っておりません。

◆ 保証期間内であっても次の項目に該当する場合は無償修理の範囲外とさせていただきます。
（ただし、無償修理の範囲外であっても有料での修理または代替品への交換・サービス等はご利用いただけます）

1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下等によって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部要因によって生じた故障および損傷
4. 車両船舶等に搭載されたことによって生じた故障および損傷
5. 経年劣化によるもの、または消耗品の交換
6. 製品保証書の提示がない場合
7. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

◆ 修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は当社に帰属するものとします。

### 製品保証書

この製品保証書は、エフケイシステムが定める製品保証規定に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

**保証期間：ご購入日より６ヶ月間**

| | |
|---|---|
| 製品名 | F80A |
| S/N | |
| 購入日 | |
| 不具合症状 | |
| 購入店 | |
| 販売元 | 株式会社　エフケイシステム<br>〒462-0063　名古屋市北区丸新町 212<br>TEL：052-909-7460　FAX：052-909-7461<br>サポート窓口：support@fksystem.com |

自動紙折り機

# 取扱説明書

この度は紙折り機のお買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保管して下さい。

故障及び修理の際には製品保証書が必要になります。
保証規定に基づき保証いたします。

保証書の提示がない場合は、保証期間内であっても有償にて修理
となりますので大切に保管しておいて下さい。
※修理の際は事前にご連絡ください。

## ※安全上のご注意※

### 警告

取り扱いを誤ると、死亡または、重傷を負う可能性があります。

●濡れた手でコードを触らないでください。火災や断線の原因になります。
●コードを傷つけないでください。火災や断線の原因になります。
●湿った場所や濡れた場所で使用しないでください。
●使用しないときはコードを抜いて下さい。感電や火災のおそれがあります。

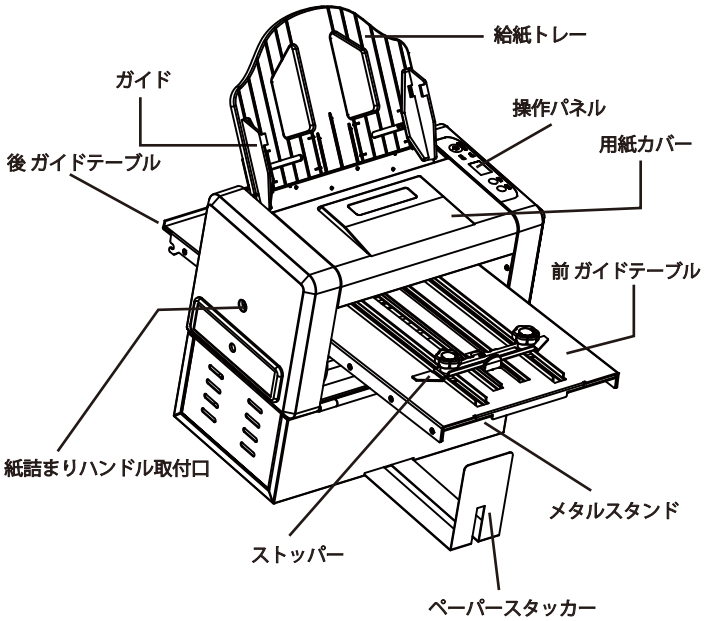
### 注意

取り扱いを誤ると、軽傷を負うか、物的損傷が発生する可能性があります。

○動作中に、回転部に指や物を入れないでください。怪我の原因となります。
○分解したり、修理 / 改造を行わないでください。火災や感電、火傷の原因になります。
○子供の手の届かない所に保管してください。事故の恐れがあります。
○長時間使用しない時はは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから外してください。

## 製品仕様

| | |
|---|---|
| 適合用紙サイズ | A4 用紙 |
| 折り種類 | 二つ折り / 四つ折り / 内三つ折り / 外三つ折り |
| 給紙積載量 | 約 100 枚 (80g/ ㎡の場合 ) |
| 適合用紙厚 | 60g/ ㎡～ 130g/ ㎡ |
| 消費電力 | 最大 50W |
| 電源 | AC100 - 125V(50/60Hz) |
| 重量 | 10.3kg |




### ガイドテーブル表 ( 本体側面にも貼付してあります )

| 給紙サイズ | A4 | | B5 | | A5 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 紙折りパターン | 前 | 後 | 前 | 後 | 前 | 後 |
| | ⑦ | 逆 | ⑤ | 逆 | ④ | 逆 |
| | ⑦ | Ⓓ | ⑤ | Ⓑ | ④ | Ⓐ |
| | ⑨ | Ⓕ | ⑧ | Ⓔ | ⑥ | Ⓒ |
| | ③ | Ⓕ | ② | Ⓔ | ① | Ⓒ |

※ストッパー先端が〇の目盛に合わさる様に調節してください。
※上記通り調節して折り目にズレが出る場合は、紙折りチャートを参考に調節してください。
※逆は後 ガイドテーブルを設置向きを反対にします。

## 困ったときは

### < 折り位置が合わない >

#### 1. 折り目の左右いずれかがはみ出る

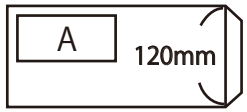
給紙トレーの幅を調整してください。折るサイズの用紙を数十枚重ね、両側からガイドを押して合わせます。
紙の大きさにぴったり合わせていないと、ズレの原因になります。
また、給紙トレーが奥までしっかり挿入されていることを確認してください。

#### 2. 折り目の長さが均等にならない

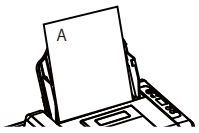
ガイドテーブル表の数値より個体差で若干のズレがあります。
取扱説明書内の紙折りチャートを参考にストッパーの目盛を調整してください。
右の図のように A の折れ目が短い場合は前ガイドテーブルを目盛を 1mm ずつ増やし調整します。

#### 3. 窓付きの封筒に合わせて用紙を折りたい

カスタマイズでガイドテーブルを調整する必要があります。
縦幅 120mm の窓付き封筒の場合
前ガイドテーブル：90mm
後ガイドテーブル：92mm




用紙をセットする時は A が表面 / 上にくるようにしてください。
縦幅が広い場合は前・後ガイドテーブルの目盛を減らします。
縦幅が狭い場合は前・後ガイドテーブルの目盛を増やします。
※あくまで目安になりますので、ご不明な場合はお問い合わせください。




### <B5/A5 の紙が真っすぐローラーに巻き込まない >

用紙カバーを開けると、3 つのゴムローラーが見えるので、両サイドのゴムローラーを手で中心のゴムローラーの横まで近づけます。

### < 稼働音が大きい >

空回しをすると音が大きくなるときがあります。
スピードボタンを押して速度を遅くすると音が小さくなります。
また、紙折りの枚数を指定すると折り終えた時に空回しが無くなります。

### < 紙が詰まった >

1. 紙詰まりハンドルを使用します。
2. ハンドルを本体側面の「紙詰まりハンドル取付口」に奥までしっかりと差し込んで回し、詰まった紙を取り除いてください。
3. 2 の方法で取り除けない場合は、前後ガイドテーブルを外してから、ハンドルを回して下さい。

### < 紙にシワができる >

スピードボタンを押して速度を遅くしてください。
または、紙質を変更してください。

### < コート紙など滑りやすい紙を折る >

一枚目の紙を軽く指で押し出してください。後は次々に滑ります。
改善されなければ給紙ローラーを拭いてください。

### < 操作パネルの設定がリセットされる >

電源を OFF にした場合、設定が出荷時に戻ります。
また用紙カバーを開けると事故防止のため電源が一時的に OFF になります。用紙カバーを閉め再度設定を行ってください。

### < メンテナンス >

給紙ゴムローラーは消耗により劣化することがございます。
紙詰まりが多発する場合は市販のゴムローラークリーンスプレーをご使用し、ゴムローラーの汚れをきれいにふき取って下さい。
**※必ずコンセントを抜いてからメンテナンスをして下さい。**

### < ゴムローラーの交換 >

ゴムローラーの消耗に紙質は変えていないのに以前より紙がうまく巻き込まれなくなることがあります。
ゴムローラーの交換が必要の場合、弊社のサポート窓口までお問い合わせください。またゴムローラーの交換は有償対応になりますのでご了承ください。